

議事概要

会議名	第4回鳥羽駅周辺エリア再生ビジョン検討部会				
日時/場所	2025年2月21日(金) 13:30~15:30 / 鳥羽市役所西庁舎3階 中会議室 (WEB 併用)				
出欠 (敬称略)	構成員	■谷口優太	■濱口輝満	□吉川好信	□世古素大
■出席 (対面)		■江崎貴久	□中村文哉	□松田昭太郎	
◆出席 (web)		■寺田貴晃	■西根さつき	■村山陽介	■浜崎政孝
□欠席	鳥羽市 (TB)	■小林克彰	■齋藤猛	■村田直	■木下大輔
*代理者出席	UR リンケージ (URL)	□中村菊也	■多賀真柄	■坂井綾子	
() 内は代理出席者	UR 都市機構 (UR)	■三宅博文	■安藤寛		
	REVIC (R)	□安藤寛	■朝原宏樹		
	日建設計 (NS)	■犬塚紀和	■藤田真穂	◆三宅エリザベス	◆増橋佳菜
	以下、見学者				
	■世古雅人 (鳥羽市議会議員)	■世古安秀 (鳥羽市議会議員)			

概要

■ 決定事項

- ・ 将来像は PorTOBA に決定。ただし、温かく迎え入れる・旅立つ場所であるといった視点を含めて一部修正。
- ・ 5つの目標については、下記の要望・提案を含めて一部修正。
- ・ それぞれ修正したものを谷口座長の判断で検討部会案とし、3月の策定委員会にて合意を諮る。

■ 要望・提案

まちづくりの目標 (素案) について

- ・ 交流のみならず、産業・流通の拠点としても考えるべきである。
- ・ 5つの目標の防災の項目において、「分かりやすい情報発信」を明記する必要があるのではないかと。
- ・ 背景に挿入している写真について、鳥羽に則さないものがあるので、使用する際に注意してほしい。
- ・ 地域特有の体験が重要であるので、「本物」という単語をどこかに入れてほしい。
- ・ 観光防災という言葉は、主な対象が市民ではない印象を受けるので不適切と考える。
- ・ 観光と生活者の調和を重視していることが分かる言葉を入れるべきである。
- ・ 再生可能エネルギーを活かした防災について、意図が分かりづらい。
- ・ 浮き城はなじみのない単語であるため、別の馴染みやすい言い回しとしてほしい。
- ・ 「食の安全」というキーワードも重要である。

将来像 (素案) について

- ・ 第一印象的や響き、複数の意味が込められている、海外の人がイメージしやすい等の観点から PorTOBA が良い。
- ・ みなトバの「温かく迎え入れる」というのが良い。PorTOBA の説明文にそういった要素を追加してほしい。
- ・ 「観光」ではなく「観光文化」とすることが重要である。
- ・ 人が入ってくるイメージに偏っており、鳥羽から人が出ていくイメージも持たせたいので、PorTOBA を支持する。説明文には、ヒトモノも旅立ちの場となり、単なる通過点とはならない印象の言葉を選んでほしい。

■ 質問

- ・ 鳥羽の観光の将来を議論する上で外国人は積極的に取り込むべき重要なターゲットであるが、ペルソナに外国人が含まれていない理由は何か。
→自分自身ではなく将来の利用者の視点で議論してもらうことが主旨であり、外国人役は難易度が高いと事務局側で判断した。インバウンドは重要と認識しているため、今後の議論で取りこぼさないようにする。